令和6年度 第1回

加西市国民健康保険運営協議会資料

■日　時　　令和6年8月2日（金） 午後1時30分～

■場　所　　加西市役所　5階会議室（大）

加西市国民健康保険運営協議会委員名簿

（任期：令和7年3月31日まで）

	氏　名	役　　職
1号委員 （被保険者を代表する委員）	松　本　壽　泰	区長会推薦（富合地区代表区長）
	小　田　常　代	シニアクラブ連合会推薦
	岸　本　好　子	連合婦人会推薦（理事）
	岡　田　嘉　隆	公募
2号委員 （保険医又は保険薬剤師を代表する委員）	生　田　　肇	市立加西病院事業管理者
	堀　井　幸　恭	医師会推薦（堀井内科医院）
	原　　雄　大	歯科医師会推薦（原歯科診療所）
	石　川　利　美	薬剤師会推薦（ティエス調剤薬局加西店）
3号委員 （公益を代表する委員）	下　村　義　明	社会福祉協議会理事長
	本　多　啓　介	民生委員児童委員協議会理事
	谷　勝　公　代	くらしと生活を守る会会長
	西　村　佳　子	加西市いずみ会

【目　次】

【報告１】令和5年度加西市国民健康保険事業決算について

１．令和5年度国民健康保険特別会計決算の状況

（1）歳入 （2）歳出 （3）歳入歳出差引額…… P1～P3

２．保険給付等の状況

（1）保険給付費（療養給付費・療養費等・高額療養費）状況…… P3

（2）医療費（費用額）の状況…… P4～P5

３．国民健康保険税の状況

（1）国民健康保険税率と標準保険料率の推移…… P5

（2）近隣自治体の国保税率…… P6

（3）近隣自治体の一人あたり国保税…… P7

（4）国保税の収納状況…… P7

４．事業費納付金の状況…… P8

５．近隣自治体の基金保有残高…… P8

【報告2】令和6年度国民健康保険特別会計当初予算について…… P9～P10

【報告3】マイナンバーカードの健康保険証利用状況について…… P11

【報告1】令和5年度加西市国民健康保険事業決算について

1．令和5年度　国民健康保険特別会計　決算の状況

（1）歳入

科　目		予算現額（最終予算額）	決算額	予算現額と決算額との差
国民健康保険税		7億9，487万円	8億1，196万円	1，710万円
県支出金	普通交付金	35億6，319万円	35億　242万円	△6，077万円
	特別交付金	1億4，327万円	1億3，730万円	△597万円
一般会計繰入金		3億4，652万円	3億3，860万円	△791万円
基金繰入金		7，814万円	2，400万円	△5，414万円
前年度繰越金		5，425万円	5，425万円	0万円
その他		1，094万円	865万円	△229万円
合　計		49億9，117万円	（a）　48億7，719万円	△1億1，398万円

〇国保税収入は、被保険者数の減少により、前年度より9，939万円の減収となったものの、予算を1，710万円上回りました。

〇普通交付金は、保険給付費が見込みを下回ったことから予算を6，077万円下回りました。

〇保険税の抑制に活用するため、基金から2，400万円の繰入を行いました。

(2)歳出

科　目	予算現額(最終予算額)	決算額	予算残額
総務費	8，100万円	7，502万円	597万円
保険給付費	35億6，357万円	34億8，206万円	8，150万円
療養給付費･療養費･移送費	30億5，803万円	29億9，040万円	6，763万円
高額療養費･高額介護合算	4億8，150万円	4億7，091万円	1，059万円
審査支払手数料	914万円	907万円	7万円
出産育児一時金･葬祭費	1，450万円	1，167万円	283万円
傷病手当金･結核医療付加金	38万円	1万円	37万円
国保事業費納付金	12億1，716万円	12億1，716万円	0万円
保健事業費	4，989万円	3，983万円	1，006万円
基金積立金	2，652万円	2，652万円	0万円
諸支出金	4，071万円	3，565万円	505万円
予備費	1，234万円	0万円	1，234万円
合　計	49億9，117万円	(b)　48億7，624万円	1億1，492万円

〇保険給付費は予算を8，150万円下回りました。令和4年度の決算剰余金のうち、2，652万円を基金に積み立てました。

(3)歳入歳出差引額　94万円(a)-(b)

2. 保険給付等の状況

（1）保険給付費（療養給付費、療養費等、高額療養費）の状況

（令和5年度事業年報）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
保険給付費（a）	34億7,100万円	34億1,200万円	34億5，500万円
前年度比較	1 億 1,600 万円（3.5%）	△5,900 万円（△1.7%）	4,300 万円（1.3%）
被保険者数（b） （内65歳以上の人数及び割合）	9，100人 （4,990 人 54.8%）	8，738人 （4,792 人 54.8%）	8，240人 （4,448 人 54.0%）
前年度比較	△90 人（△1.0%）	△362 人（△4.0%）	△498 人（△5.7%）
一人あたりの保険給付費（a/b）	381，436円	390，456円	419，266円
前年度比較	16,332 円（4.3%）	9,020 円（2.4%）	28,810 円（7.4%）

保険給付費は前年度に比べ4，300万円（1.3%）、一人当たり保険給付費は28，810円（7.4%）の大幅な増加となりました。

（2）医療費（費用額）の状況

①医療費の推移

（令和 5 年度事業年報）

	医療費総額	前年度比較	一人あたりの医療費	前年度比較
令和5年度	40億5，200万円	2，500万円 （ 0.6%）	491，731円	30，874円（6.7%）
令和4年度	40億2，700万円	△6，600万円 （△1.6%）	460，857円	11，031円（2.5%）
令和3年度	40億9，300万円	1 億2，700万円 （ 3.2%）	449，826円	18，233円（4.2%）

②医療費の内訳と推移

（令和 5 年度事業年報）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度比較
医療費		40億9，300万円	40億2，700万円	40億5，200万円	2，500万円 （0.6%）
内訳	入院	15億4，300万円	15億2，300万円	15億9，400万円	7，100万円 （4.7%）
	通院	13億 700万円	13億 800万円	12億6，300万円	△4，500万円 （△3.4%）
	歯科	2億9，800万円	3億 300万円	3億 700万円	400万円 （1.3%）
	調剤	7億7，800万円	7億3，600万円	7億2，200万円	△1，400万円 （△1.9%）
	その他※	1億6，700万円	1億5，700万円	1億6，600万円	900万円 （5.7%）

※その他・・・療養費（補装具、柔道整復師、針灸、現金給付）、食事差額、看護、移送費

R7 資料作成時確認
475,140？（数値修正あったのかも）

439,251（令和 5 年度国民健康保険の状況（速報）

③一人あたり医療費の推移

	加西市　（県内順位）	加東市	西脇市	小野市	市	県内
令和5年度	491，731円 （ － ）	457，818円	467，364円	476，568円	471，298円	—
令和4年度	460，857円 （14）	435，041円	463，274円	441，685円	438，688円	426，139円
令和3年度	449，826円 （11）	417，536円	431，967円	423，027円	418，530円	390，197円

3．国民健康保険税の状況

（1）国民健康保険税率と標準保険料率の推移

	医　療　分			後期高齢者支援分			介護分（40～64歳）		
	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割
令和6年度 （標準保険料率）	7．00% （7.38%）	27，000円 （31,416 円）	18，500円 （20,590 円）	2．80% （3.01%）	9，000円 （12,503 円）	8，000円 （8,195 円）	2．70% （2.71%）	10，000円 （13,972 円）	7，000円 （6,999 円）
令和5年度 （標準保険料率）	7．00% （6.59%）	27，000円 （28,524 円）	18，500円 （18,481 円）	2．80% （2.81%）	9，000円 （11,806 円）	8，000円 （7,649 円）	2．70% （2.63%）	10，000円 （13,768 円）	7，000円 （6,720 円）
令和4年度 （標準保険料率）	7．40% （6.32%）	27，000円 （27,306 円）	21，000円 （17,776 円）	2．80% （2.67%）	9，000円 （11,184 円）	8，000円 （7,281 円）	2．30% （2.63%）	10，000円 （13,550 円）	6，000円 （6,728 円）

※令和12年度までに、国保税率を標準保険料率と同水準にまで引き上げる必要があります。

※激変緩和措置の終了に伴い、令和6年度から標準保険料率の水準が上がります。

（2）近隣自治体の国保税率（令和6年度）

	医　療　分			後期高齢者支援分			介護分（40～64歳）		
	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割
加西市	7．00%	27，000円	18，500円	2．80%	9，000円	8，000円	2．70%	10，000円	7，000円
前年度比較	－	－	－	－	－	－	－	－	－
加東市	7．19%	30，500円	20，000円	3．01%	12，500円	8，100円	2．71%	13，900円	7，000円
前年度比較	＋0.29%	＋700 円	＋700 円	＋0.20%	＋700 円	＋500 円	＋0.07%	＋100 円	＋300 円
西脇市	6．79%	29，400円	19，100円	3．01%	12，600円	8，300円	2．71%	14，000円	7，100円
前年度比較	－	－	－	＋0.20%	＋700 円	＋600 円	＋0.07%	＋100 円	＋300 円
小野市	7．80%	29，000円	24，000円	2．80%	10，500円	8，000円	2．60%	12，000円	6，500円
前年度比較	－	－	－	－	－	－	－	－	－
三木市	7．50%	32，000円	21，000円	3．00%	13，000円	8，000円	2．70%	14，000円	7，000円
前年度比較	＋0.30%	＋1,000 円	＋1,000 円	＋0.10%	＋1,000 円	－	－	－	－

所得割は前年の所得に応じて課税、均等割は被保険者数に応じて課税、平等割は世帯ごとに課税されます。

（3） 近隣自治体の一人あたり国保税

	加西市	加東市	西脇市	小野市	三木市	県内平均
令和6年度（当初賦課）	95，979円	106，683円	101，690円	102，964円	104，877円	―
令和5年度（決算）	97，167円	101，247円	100，970円	105，576円	101，903円	―
令和4年度（決算）	102，703円	104，445円	100，467円	108，118円	103，028円	98，089円

（4） 国保税の収納状況

		調定額	収入額	収納率		
					県内順位	県内平均
令和5年度	現年分	8億　　66万円	7億6，708万円	95．81％	―	―
	滞納分	1億8，687万円	4，488万円	24．02％	―	―
令和4年度	現年分	8億9，742万円	8億6，138万円	95．98％	18	94．64％
	滞納分	2億1，059万円	4，998万円	23．73％	15	22．98％
令和3年度	現年分	9億4，469万円	9億　964万円	96．29％	16	95．09％
	滞納分	2億4，379万円	5，467万円	22．43％	14	23．51％

4. 事業費納付金の状況

	事業費納付金	被保険者数	一人あたり事業費納付金 （前年度比較）	激変緩和措置 による減額
令和6年度	12億2，891万円	7，920人	155，165円 （ 7,452 円 5.0%）	－
令和5年度	12億1，716万円	8，240人	147，713円 （ 3,518 円 2.4%）	4，724万円
令和4年度	12億5，998万円	8，738人	144，195円 （ 6,156 円 4.5%）	5，539万円

※事業費納付金は、市町が県に支払うもので、県内の医療給付費の支払いやその他国保事業にかかる費用の財源となります。

※激変緩和措置の終了に伴い、令和6年度から事業費納付金が増額されました。

5. 近隣自治体の基金保有残高

	加西市	加東市	西脇市	小野市	三木市
令和5年度末	8億3，625万円	8，032万円	7億8，187万円	4億4，709万円	4，376万円
令和4年度末	8億3，374万円	1億728万円	6億9，971万円	4億4，649万円	0円
令和3年度末	7億2，630万円	9，923万円	6億2，648万円	3億7，087万円	0円

【報告2】令和6年度　加西市国民健康保険特別会計当初予算について

（1） 歳入

科　目		令和6年度予算（当初）	令和5年度予算（当初）	差　額
国民健康保険税		7億7，584万円	8億2，545万円	△4，961万円
県支出金	普通交付金	35億2，028万円	34億　887万円	1億1，141万円
	特別交付金	1億3，351万円	1億3，002万円	349万円
一般会計繰入金		3億5，100万円	3億6，500万円	△1，400万円
基金繰入金		1億1，144万円	3，273万円	7，871万円
その他		1，093万円	1，093万円	ー
合　計		49億　300万円	47億7，300万円	1億3，000万円

〇被保険者数減少の影響により、国民健康保険税収入の減少を見込んでいます。

〇保険給付費の増額見込みにより、保険給付費に対して交付される普通交付金を増額としています。

（2） 歳出

科　目	令和6年度予算（当初）	令和5年度予算（当初）	差　額
総務費	8，506万円	7，891万円	615万円
保険給付費	35億2，030万円	34億　925万円	1億1，105万円
療養給付費・療養費・移送費	30億4，459万円	29億4，363万円	1億　96万円
高額療養費・高額介護合算	4億5，244万円	4億4，173万円	1，071万円
審査支払手数料	875万円	901万円	△26万円
出産育児一時金・葬祭費	1，450万円	1，450万円	―
傷病手当金・結核医療付加金	2万円	38万円	△36万円
国保事業費納付金	12億2，891万円	12億1，716万円	1，175万円
保健事業費	5，008万円	4，877万円	131万円
諸支出金	1，350万円	1，350万円	―
予備費	515万円	541万円	△26万円
合　計	49億　300万円	47億7，300万円	1億3，000万円

○被保険者一人当たり医療費の増加を見込み、保険給付費を増額しています。

【報告3】マイナンバーカードの健康保険証利用状況について

（1）利用状況

令和6年5月診療分	外来レセプト件数	13，192件
	マイナ保険証利用件数	975件
	利用率	7．39%
令和6年4月診療分	外来レセプト件数	13，439件
	マイナ保険証利用件数	817件
	利用率	6．08%
令和6年3月診療分	外来レセプト件数	13，422件
	マイナ保険証利用件数	715件
	利用率	5．33%

（2）健康保険証の廃止について

令和6年12月2日以降新規に健康保険証は発行せず、原則マイナンバーカードの健康保険証利用を中心とした仕組みに移行

・12月2日時点で交付済の健康保険証は、証の有効期限まで使用可能

・マイナンバーカード未取得者、保険証との紐づけがまだの方等、何らかの理由によりマイナンバーカードの保険証利用ができない状況にある方には「資格確認書」を申請によらず交付

・マイナンバーカードと保険証との紐づけ済の方には「資格情報のお知らせ」を申請によらず交付

・短期被保険者証（有効期間の短い保険証）は廃止

・被保険者資格証明書の発行に代えて「特別療養費の支給に変更する旨の事前通知」を交付